

科 目	英語コミュニケーション				
時間数	2 単位 60 時間	授業方法	講義	授業時期	2 年
講師名	⑤WHITTLE JAMES ANDREW				
ねらい	仕事の基本を簡単な英語でできること。				
目 標	1.英語で病歴を取れること。 2.日常生活(食生活等)について尋ねられること。 3.治療法・薬の飲み方を説明できること。 4.治療・病院・入院生活等について簡単な質問に答えられること。 5.病気・怪我の症状について尋ねられること。 6.患者さんの検査を丁寧に指導できること。 7.簡単な会話ができる。				
授業計画					
回	内 容				
1～6	1.単語と表現 (1) 身体について(内臓も含む)と身体の機能 (2) 病院の分野・専門領域・スタッフ等 (3) 治療の方法・薬とその飲み方等 (4) 病気・怪我についての言葉 (5) 日常生活(食べ物・習慣等) (6) 病歴関係の言葉				
7～27	2.文法 (1) 現在形・命令形・過去形・現在進行形・現在完了形 (2) 疑問文・否定文 (3) 5W1Hでの質問 (4) 接続詞 (5) 前置詞 3.発音とイントネーション・文書の切り方				
28～30	4.聞き取り (1) 講義内容(テキストの DVD) (2) 受診のため病院を訪れた外国人のために院内を案内する				
評価方法	その時間数の 3 分の 2 以上の出席者に限り受験資格を与える。 学科終講時に行う筆記試験筆記試験、実技テスト(リスニング、スピーキング)を総合して評価する。 60 点以上を及第点とする。				
教科書	Vital Signs ホスピタルイングリッシュ:南雲堂				